

済美地区まちづくり委員会だより

8月

“いつまでも安心して暮らせる済美をつくろう”

令和6年度 第2号



子どもの歓声こだま

「さいみっ子スクール」初めて実施



済美地区の夏休み中の児童を対象にした「さいみっ子スクール」（同地区まちづくり委員会主催）が済美地区福祉施設「憩や」を主会場に初めて開かれている。子どもたちは学年を超えてみんなで遊んだり勉強したりして、有意義な時間を過ごしている。

7月29日から8月26日までのお盆を除く毎週月曜日に4回実施。時間は午前8時半から午後5時までで、小学1～6年生15人が参加している。



8月5日には、高齢者とグラウンドゴルフで交流したり、隣の多宝寺を見学したり、運動場でミニミニ運動会を楽しんだりした。お昼にはおいしいカレーライスに舌鼓を打った。



グラウンドゴルフ大会は午前中の炎天の下で行われた。済美グラウンドゴルフ同好会の会員からスティックの打ち方を教わった子どもたちは、暑さもへっちゃんに元気な歓声を上げていた。

ご飯がおいしい

大谷東翔さん（3年）

友達と一緒に宿題ができて良かったです。おやつもお昼ご飯も、とってもおいしいです。

楽しかったG G

柿田実桜さん（5年）

グラウンドゴルフはこつを覚えるのが難しかったですが、だんだんと楽しくなりました。またやりたいです。

学年を超えて交流

西村羽琥さん（5年）

いろんな学年の人と一緒に過ごすことができ、とても楽しいです。夏休みの貴重な体験になっています。

カンフー姉弟勇壮に演武披露

米子市在住の福永妃那さん（福米西小6年）と匠さん（同4年）のきょうだい。7月31日、済美地区公民館であった100歳体操の後の交流会で、中国武術のカンフーの演舞を披露した。二人の勇壮な舞が、地域のお年寄りや子どもたち約40人を魅了した。

二人は集落支援員、岸本まち子さんの孫。同地区まちづくり委員会が、珍しいカンフーを地域の人たちに見てもらおうと招いた。二人は2年前から米子市内にある龍華中国武術会に週2回通ってカンフーの基本動作を学び、めきめき上達。妃那さんはジュニアオリンピックに出場するほどの腕前だ。

この日、二人は軽快な曲に乗り拳を突き出したり、足を蹴り上げたりする動作を流れるように行った。片手を地面についで宙返りする

地区民40人

盛んな拍手

離れ技も。後半には刀を持った型もあり、来場者は迫力のあるちびっ子の演舞に感嘆の声を上げた。妃那さんは「皆さんが真剣に見てくれてうれしかった」と喜び、匠さんも「ドキドキしたけど落ち着いて演舞できた」と胸を張った。



済美アラカルト

▽地域福祉を考える「済美地区まちづくり委員会と八頭町社協は5月27日、小地域福祉活動推進研修会を済美地区公民館で実施した。委員ら約35人が、災害時における支え合いワークショップなどを通して安心して暮らせるまちづくりについて意見を交わした。

▽憩や周辺を清掃活動「済美地区まちづくり委員会と地区公民館は6月2日、「憩や」と公民館周辺でクリーン作戦を行った。老人クラブや子ども会も協力、合わせて約50人が参加。除草や樹木のせん定に汗を流した。

▽駐在さんが講演「済美地区まちづくり委員会は7月17日、100歳体操の後の交流会で、新紙幣運用で懸念される特殊詐欺や車のシートベルトの効果を経験する学習会を開いた。講師は船岡駐在所の石海優樹巡査部長ら3人。石海巡査部長は「電話でお金の話が出たらまず詐欺を疑って」と訴えた。

毎月の予定

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
月曜日	手芸 13時半～16時(憩や)		手芸 13時半～16時(憩や)		手芸 13時半～16時(憩や)
水曜日		いきいき100歳体操 まちづくりカフェ	9時～11時(済美地区公民館2F) 13時半～16時(憩や)		
金曜日	手芸 13時半～16時(憩や)	出張カフェ 13時半～15時 (下土居公民館)	出張カフェ 13時半～16時 (塩上改善センター)	出張カフェ 13時半～16時 (水口でこの館)	手芸 13時半～16時(憩や)

今後の予定

いきいき100歳体操
後の交流会予定

8月21日＝済美アンサンブルの音楽会と誕生会
9月4日＝音読教室

その他

8月19日＝さいみっ子スクール
(看護学校生・八頭高生受け入れ)
26日＝さいみっ子スクール

編集後記

〇…今号は子どもたちの躍動する姿が紙面を飾りました。汗が飛び散り、歓声が聞こえてきそうですね。高齢化率44.3%の済美地区。子どもはまさ

に地域の宝、20年後の主役です。ワンパクでもいい、元気に育ってほしい。

(1)